



いろいろ あいなん

ainan

第223号 (2024年2月)

『かんきょうかわら版』

愛南町環境衛生課 Tel 72-7316

町の廃食用油回収事業にご協力ください！

愛南町では水環境保全のため、町内の一般家庭を対象に、家庭から出る天ぷら油などの「植物性廃食用油」の回収事業を行っています。回収した廃食用油は、再資源化に取り組む事業者へ引き渡しており、家庭ごみとして処理するよりも環境にやさしい事業となっています。

※鉱物油（エンジンオイル・機械油等）、水分が混入した廃食用油、事業用油は回収不可。

油の出し方

- ◎ 食用油が入っていた容器（びん・缶は不可）に入れるか、ペットボトル（2リットルまで）に入れてください。
- ◎ 出す時には、天かす等の異物はこして取り除き、しっかりとフタをしてください。
- ◎ 未使用の物でびん・缶に入っている場合は、必ずペットボトルに移し替えてください。



こしてペットボトルなどに移し替えます。



しっかりとフタをします。ラベルはついていても構いません。

回収場所

- ◎ 役場本庁、各支所、各公民館に設置している回収ボックスまでお持ちください。

詳しくは、環境衛生課(72-7316)までお問い合わせください。

ごみ分別早見表を活用し、正しいごみの分別を！

昨年度、ごみ処理の効率化と資源化の推進のため、各家庭に「家庭ごみの分別早見表」を配布しています。

分別早見表は50音順で、ごみの種類ごとに分類の仕方を分かりやすくまとめたものですので、ぜひ活用をお願いします。



品名	分別	備考
あ (具体例)		あ
安全ピン	不燃	● 危なくない様に小袋などに入れ、「キケン」と表示し出してください
アンテナ(室内用・室外用)	不燃	● 指定袋に収まらないものは粗大ごみで出してください
アンテナケーブル	不燃 小型家電	● 不燃ごみで出す場合は、コードを50cm以下に切断してください ● 小型家電については、分別表1ページ小型家電の欄をご覧ください
アンブ(家電製品)	不燃 小型家電	● 不燃ごみで出す場合は、コードを50cm以下に切断してください ● 小型家電については、分別表1ページ小型家電の欄をご覧ください
あんま機(家電製品)	不燃 小型家電	● 不燃ごみで出す場合は、コードを50cm以下に切断してください ● 小型家電については、分別表1ページ小型家電の欄をご覧ください
あんま機(いす型)(家電製品)	粗大 小型家電	● 小型家電については、分別表1ページ小型家電の欄をご覧ください



令和4年度版

家庭ごみの分別早見表



4Rの推進
ごみの発生抑制(Refuse)・削減(Reduce)
再使用(Reuse)・再生利用(Recycle)

正しく分別して、4Rにご協力ください

愛南町

脱炭素まちづくりワークショップで熱気あふれる議論！

11月26日(日)、地域脱炭素社会の実現に向けた住民一人一人の具体的な取り組みについて、住民ワークショップを開催しました。参加者はグループに分かれて、テーマについてグループ討議を行い、発表をしていただきました。

今回の住民ワークショップの結果をまとめましたので、紹介したいと思います。

○グループ討議テーマ①「自分ができる“脱炭素アクション”を決めて実践しよう！」

●グループ討議テーマ②「みんなの“脱炭素アクション”を促すアイデアを考えよう！」

【ワークショップ発表まとめ】



Aグループ

- ・ ライフスタイルの変化、クールビズ・ウォームビズを進めるために、学校や企業で取り組めること、例えば学校であれば、夏は体操服で過ごしても良いといった取組があればいい。
- ・ 車から公共交通機関(バス)を利用することで、CO2 排出量を減らすことができる。
- ・ 大規模なメガソーラーを設置して自然を多く削るよりも、可能な範囲で小規模なものを設置できたら良いと思う。



Bグループ

- ・ 意識の変化は、エコ活動について自分から調べてひとりひとりが意識を変えていくことが大切だと思う。
- ・ 電気自動車の充電ステーションは愛南町内に2、3カ所しかないのもっと増やせば電気自動車を普及させられると思う。
- ・ 自分でできる省エネの分野で、自分でどの商品を選ぶかをきちんと考えて購入することで対策ができると思う。



Cグループ

- ・ 買い物の際には、エコバックの持参を忘れないようにする。賞味期限と消費期限の正しい知識をもっと若者に啓発していく必要があると思う。
- ・ エアコンの温度設定に気を付ける、ごみの分別、節水に取り組むなど、今ある資源を大切に有効に使うことが大切だと思う。
- ・ 脱炭素や地球温暖化を身近に感じる事ができていない人たちに、このような機会を設けて発信することはとても大切だと思う。



【まとめ】

今回、参加者からは「講演を聞くだけでは得られない知識が聞けて良かった」、「脱炭素に向けて、自分ができるところをしていきたい」といった意見をいただきました。

今後も環境衛生課では「かんきょうかわら版」などを使って、様々な情報提供や周知啓発活動を行っていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

参加いただいた皆様、熱心に議論をしていただき、ありがとうございました。

